

女性のキャリア形成支援事業（健康課題等と仕事の両立）【福岡市】

個別事業費	5,963 千円
交付金額	2,637 千円

地域の実情と課題

【実情】

- ・市内の事業所数は75,779事業所
- ・25～44歳の女性の有業率は78.9%
- ・企業における女性管理職比率（役員除く）は13.3%

【課題】

主に中小企業に対し、労働環境の改善などをテーマにセミナー等を開催し、企業における女性活躍推進を啓発する必要がある。

事業の特徴

公募による参加企業（10社）を対象に、社内アンケートによる実態調査と個別コンサルを経て、参加企業ごとに個別メニューを設計。女性・男性特有の健康課題に関する基礎理解のための動画研修（各社共通メニュー）と併せて、個別メニューを実施後、効果検証を行った。また、人事担当者がプロジェクト参加企業の担当者から直接取り組み内容や効果、課題などを聞ける交流会や生理痛体験等のイベントを開催した。

事業の効果

女性・男性特有の健康課題が仕事やキャリアに影響することや、症状や不調に関する悩みを職場で相談したり、制度を利用しようと思っている人が増え、企業における理解促進やリテラシー向上につながった。

目的・目標

【目的】

企業における女性・男性特有の健康課題や不妊治療と仕事の両立を支援することで、働く場における女性の活躍を推進する。

【目標】

- ・伴走型支援実施企業 目標：10社 → 結果：10社
- ・健康課題等に関する認知度やヘルスリテラシー向上の必要性を感じる人の割合 目標：90% → 結果：87%

連携団体

- ・福岡県
- ・福岡商工会議所
- ・福岡県中小企業振興センター
- ・一般社団法人九州経済連合会
- ・「福岡市女性活躍推進会議」の構成団体
- ・九州経済産業局

今後の課題

女性・男性特有の健康課題や不妊治療と仕事の両立については、企業における理解促進やリテラシー向上に向けた支援を行うとともに、企業間の情報交換やネットワーク形成を目的とした交流会を開催するなど、行動変容につながる取り組みを推進する必要がある。

事業の概要

公募による参加企業(10社)を対象に、社内アンケートによる実態調査と個別コンサルを経て、参加企業ごとに個別メニューを設計。女性・男性特有の健康課題に関する基礎理解のための動画研修(各社共通メニュー)と併せて、個別メニューを実施後、効果検証を行った。また、人事担当者がプロジェクト参加企業の担当者から直接取り組み内容や効果、課題などを聞ける交流会や生理痛体験等のイベントを開催した。

【伴走型支援】

◇参加企業 10社

◇内容

STEP1 実態調査

従業員のヘルスリテラシー度や職場環境をチェックし、社内の課題を把握

STEP2 個別コンサルティング

実態調査結果やヒアリングを踏まえ優先課題を明確化し、取組み施策を決定

STEP3 個別支援(研修講師等派遣)

女性・男性特有の健康課題についての基礎学習に加え、優先課題の解決につながる個別メニューを提供

STEP4 効果測定

支援提供後の組織内の効果を測定

【イベント(事業番号②との共同開催)】

◇日時 令和7年3月4日(火) 13時30分～17時

◇参加者 98人

◇内容

①健康課題等と仕事の両立推進・プロジェクト発表

②ブース出展

・生理痛体験ブース ・フェムテック企業ブース ・健康課題情報コーナー

③参加型イベント

・伴走型支援参加企業との交流会

・組織で活用できる健康課題ワークショップ体験

(生理カルタワークショップ、LEGO®SERIOUS PLAY®メソッドと教材を活用したワークショップ)

・フェムケアプロダクト展示会

